



砂沼広域公園パークランが3周年

英国発祥のコミュニティイベント「parkrun」が今年11月8日に開催3周年を迎えました。

parkrunは、砂沼広域公園観桜苑にて毎週土曜日の朝8時に5kmのコースを走ったり歩いたりする、誰でも無料で参加できるイベントです。2022(令和4)年11月5日で初開催以来、毎週休まずボランティアにより運営されており、参加者は秋晴れのもと砂沼の遊歩道を駆け抜けました。

このイベントは世界中2000カ所以上で開催され、日本では50カ所で実施。茨城県内では下妻市の砂沼広域公園が唯一の開催場所です。

毎回約30名の参加者が集い、ランニングやウォーキングを通じた健康づくりや交流の場として定着しています。これからも地域の皆さんに愛されるイベントとして続けていきます。ぜひお気軽にご参加ください。

問 都市整備課

3周年記念の回も秋晴れのもと、駆け抜けました

小貝川ふれあい公園でポピーの種まき開催

11月8日、秋桜が満開を迎える小貝川ふれあい公園で、来春に咲くポピーの種まきが行われました。

コロナ禍でボランティアによる種まきは中止が続いているましたが、7年ぶりの開催となり、小貝川ふれあい花の会の会員約220名が参加しました。

小貝川ふれあい花の会は、非営利団体や企業、官公庁などで構成され、地域の花いっぱい運動を支えています。

今回は、市立東部中学校の生徒90名も加わり、地域のみなさんと一緒に汗を流しながら、来年きれいなポピーを咲かせるために頑張りました。生徒たちは、地域との交流を深めながら、公園を花で賑やかにする活動を楽しく学びました。

問 都市整備課



住民が参加したくなる自治会活動を目指して

下妻市自治区長連合会講演会

11月1日、市立図書館において下妻市自治区長連合会主催による講演会を開催しました。

講師には、自治会加入率100%、孤独死ゼロ、格安自治会葬などの実績から「日本一の自治会」と称される東京都立川市大山自治会相談役の佐藤良子さんをお招きました。佐藤さんに、長年の自治会長経験で培ったアイデアと行動力をもとに、「住民が参加したくなる」ための具体的な活動や地域づくりのヒントをユーモアやクイズを交えながらご講演いただきました。

当日は自治会役員をはじめ61人の参加があり、自治会活動の活性化、地域コミュニティの維持・発展に向けた話に耳を傾けていました。参加者からは、「分かりやすい内容で非常に参考になった」「このような実践者の講演を今後もお願いしたい」といった声が聞かれ、今後の下妻市の自治会活動を考える有意義な機会となりました。

問 総務課



地域づくりのヒントを話す佐藤さん

旭日小綬章(地方自治功労)/田中昭一さん

元 下妻市議会議員



皆葉在住の田中昭一さん(77歳)が、地方自治と広域行政の発展に尽力した功績により、叙勲を受章されました。

田中さんは、平成11年から令和5年まで千代川村・下妻市議会議員として在職し、議会運営の要職を歴任。経済・建設・産業経済・総務委員会の委員長として各分野の発展に尽力されました。

さらに、下妻市議会議長として議会の活性化を推進し、広域行政では下妻地方広域事務組合や学校給食組合の議員として、生活環境の整備や教育環境の充実に取り組みました。また田中さんは、昭和54年から6年間にわたり千代川村消防団で活動し、地域の防災力向上にも寄与されています。

今回の受章について「このような章をいただけてありがとうございます」と感謝の意を表しました。最近は、よく息子の会社を手伝うなどしてお過ごしのことです。このたびの受章おめでとうございます。

瑞宝双光章(高齢者叙勲)/中山昇さん

元 高道祖小学校長

中郷在住の中山昇さん(88歳)は、昭和33年に下妻市立上妻小学校教諭として教職に就き、平成7年には高道祖小学校の校長に就任。平成10年に定年退職するまで、長年にわたり児童生徒の健全な育成と学校教育の充実に尽力されました。特に、野球部指導では県大会優勝、弁論指導では団体準優勝に導くなど、部活動と情操教育の両面で成果を上げました。学校の環境改善や「ふるさと学級」創設など、地域と連携した教育活動も推進してきました。

退職後は高道祖市民センターの社会教育指導員として、長年の教育者としての経験を活かし、市民の学びと交流を支える活動を続けられ、地域の生涯学習活動や住民の学びの場づくりに尽力されました。

今回の受章について中山さんは「このような章をいただけてありがとうございます」と感謝の意を表しました。現在も、シルバーカーで近くの道の駅へ買い物に出かけたり、散歩を楽しむなど、お元気に過ごされています。このたびの受章おめでとうございます。



1月10日は110番の日です

問 下妻警察署 ☎43-0110

事件・事故などは
緊急通報ダイヤル

110

緊急の対応を必要としない
相談等は警察相談ダイヤル

#9110

- 事件、事故等で緊急の対応を必要とする場合は、ためらわずに110番しましょう。
- 緊急の対応を必要としない、相談等の場合は、警察の相談ダイヤル#9110や各相談ダイヤルを利用しましょう。
- 間違えて110番通報した場合は、間違いであることを説明してから電話を切ってください。

